

接続語 レベル3

日 前
月 名

■ 次の文章の空欄(1)～(5)にあてはまる言葉をそれぞれ次のア～オから選び、記号で書き入れましょう。(同じ記号は一度しか使えません)

知識ばかりを重視していると、思考する能力は、(1) **イ** 失われてしまう。(2) **ウ**、知識を覚えるだけなら、自分で考える必要がないからだ。(3) **エ**、ただ知識を暗記する勉強だけでは、本当の意味で頭は良くならないだろう。(4) **オ**、テストで一〇〇点を取ることは良いことだ。(5) **ア**、一〇〇点を取っただけで満足してはいけない。本当に大切なのは、新しいことを発想する力や、瞬時に判断する力を鍛えていくことなのである。

ア しかし イ かえって ウ なぜなら エ したがって オ なるほど

- (1) **イ** (期待と反対に) (2) **ウ** (理由の説明) (3) **エ** (原因から結果)
(4) **オ** (よくある意見をいったん認める) (5) **ア** (逆方向の内容)

2 次の文章の空欄(6)～(10)にあてはまる言葉をそれぞれ次のカ～クから選び、記号で書き入れましょう。(同じ記号は一度しか使えません)

インターネットの発達によって瞬時に情報を得られるようになりました。(6) **コ**、それと同時に多くの情報を得られるようにもなりました。(7) **ケ**、ある場所で起こった出来事を遠くにいる人に伝達するには多くの時間が必要でした。それが今では、ほとんど時間差無しに、出来事が伝達されるようになりました。(8) **カ** インターネットが発達したからといって、僕たち人間自身の身体能力がそれに伴って同じだけ進化するわけではありません。(9) **ク**、ネット回線のスピードが十倍になったとしても、人間が処理できる情報の量が十倍になるわけではないのです。昔と大して変わらない情報処理能力で、増大した情報を処理しようとすればどこかに無理が生じます。(10) **キ**、僕は歩きながらスマホをいじっている人たちに言いたいのです。「無理しないで、ゆっくりやろうぜ」と。

カ でも キ だから ク 例えば ケ かつては コ また

- (6) **コ** (同じような内容を並べる) (7) **ケ** (過去のこと) (8) **カ** (期待に反する内容)
(9) **ク** (例をあげる) (10) **キ** (理由を言うから主張する)

